

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター主催
令和元年度第2回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会/医師責任者向け研修会

その他 (協議会・研修会注意事項とお知らせ)



肝炎情報センター 肝疾患研修室医長 是永匡紹

【ご案内①】

館内では、持ち込みによる飲食をお断りしております。（**コーヒー・ペットボトル可**）恐れ入りますが、施設周辺にございます飲食店等にてお食事をお済ませいただき、午後13時の会議開始時間までにお戻り下さいますようご協力をお願い致します。（**3F レストランでは割引あります**）

【ご案内②】

※受付の際、お渡しした**セキュリティカード**は会議終了後、必ずご返却（受付にboxがあります）くださいますようお願い致します。

肝炎情報センター主催研修会予定

- 肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会 年1回（3月 1泊2日）

⇒2020年2月28日(金),29日(土)

AP浜松町（Co研修会の現状・行動変容）

- 令和2年度第1回拠点病院連絡協議会・医師向け研修会

⇒2020年7月10日(金)

（東京コンファレンスセンター・品川）

研修会では 政策医療研究班の発表を予定

- 令和2年度第2回拠点病院連絡協議会・医師向け研修会

⇒2021年1月22日(金) 予定

（東京コンファレンスセンター・品川）

肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会

現在54施設(100名うち医師24名)→全施設御参加を

平成30年度 肝炎医療コーディネーター養成研修会(集合研修)プログラム

日時:平成30年度11月18日(日) 会場:佐賀大学経済学部第5講義室

時間	テーマ	講師	
9:00~9:10 (10分)	開会の挨拶	肝炎佐賀の会	太田 代表
		佐賀県医療統括監	野田 広
9:10~9:50 (40分)	佐賀県の肝炎の現状	佐賀大学医学部附属病院	磯田広史
9:50~10:30 (40分)	公的助成制度の活用について	佐賀県健康増進課	久石利香
10:30~10:40 (10分)	休憩		
10:40~11:20 (40分)	肝炎医療コーディネーターの役割	佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センター	矢田ともみ
11:20~12:20 (60分)	肝炎患者の声(仮)	東京肝臓友の会	米澤 敦子
12:20~13:20 (60分)	昼食		
13:20~13:50 (30分)	ウイルス性肝炎	佐賀大学医学部	岩槻神治
13:50~14:20 (30分)	肝硬変・肝がん	佐賀大学医学部	岩槻神治
14:20~14:40 (20分)	NASH・その他	佐賀大学医学部附属病院	岡田倫明
14:40~14:50 (10分)	休憩		
14:50~15:20 (30分)	試験(準備10分、試験時間20分)		
15:20~16:10 (50分)	動機づけ面接		
16:10~16:40 (30分)	両立支援・総合ディスカッション	肝疾患センター長	江口 有一郎
16:40~16:50 (10分)	終了証授与式		
16:50~17:00 (10分)	閉会の挨拶	肝疾患センター長	江口 有一郎

ステップアップ研修会では何を？講師は？
多職種？職種別→理想の研修会Agendaを

パネルディスカッション

「肝炎医療コーディネーターの役割

～肝臓病教室以外になにができるか～」

◎グループ学習(肝炎医療コーディネーターってなに?)

患者と医療者はなぜすれ違うのか？

- ・わかってもらえない
- ・医療者の言っていることが理解できない
- ・医療者に言いたいことが上
で言えない、伝わらない

- ・わかってもらえない
- ・治療のことが伝わらない
- ・患者の気持ちや考えが理解できない

現在バイアス
(先延ばし)

%もありますよ！

医師「糖尿病のコントロールが非常に悪い
本人「ついつい、食べちゃうんだよね。」

奥様「だから、あなた言ったじゃない！全くだ事聞かないん

息子「どうすればいいですか？」

医師「インスリンを導入した方がよいと思います。」

本人「注射はいやだ！！俺は自力でなんとか治す！食事療法の本を新聞でみ
たから、それを買ってくる」

奥様「そんなこと言ったって、お父さん、糖尿病で死ぬかもしれない！」

息子「もう少し努力するっ」

医師「・・・」

心の声(本当にわかっているのだろうか？もしくはわかっているけど合理的ではないのだから
うか？そうであればどうすれば合理的な意思決定ができるのだろうか、...)

合理性を前提と
した説明

現状維持
バイアス

利用可能性
バイアス

ナツジ→簡単に！自然に！

受診率向上施策ハンドブック

明日から使える

ナツジ理論

ちょっとした後押しの方が、
人の行動を変え良い結果に繋がる

- “選ばなくていい”は、最強の選択肢
- 簡単にする、簡単にみせる
- 得る喜びよりも、失う痛み
- みんな気になる、みんなの行動
- 約束は守りたくなるのが、人の性



リチャード・セイラー
ノーベル経済学賞

アンケートにご協力ください

肝炎情報センター主催 連絡協議会・研修会に関するアンケート調査のお願い

本日は令和元年度第2回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会および拠点病院医師・者向け研修会にご参加いただきまして、まことに有難うございました。お手数ですが、下記のアンケート調査へ協力を宜しくお願い申し上げます。尚、解析結果の一部は肝炎情報センターホームページ等で公表させていただきます。また、今後の肝炎情報センター事業計画への参考資料にさせていただきます。ご了承ください。

ご記入いただいたアンケート調査票はお帰りの折りに受付にお出し下さい。

1) あなたの職種をお教え下さい ()

2) 現在の職種に就かれてからの経験年数をお教え下さい () 年

3) 本日の連絡協議会・研修会に参加された率直なご感想を以下の中からお選び下さい

- () 大変参考になった () 多少は参考になった () どちらともいえない
() あまり参考にならなかった () 全く参考にならなかった

4) 本日の協議会・研修会の各テーマについてご感想をお聞かせ下さい (該当箇所に○を付けて下さい)

テーマ	満足	やや満足	やや不満足	不満足
拠点病院活動報告 (九州ブロックより)				
「肝炎ウイルス検査受検から受診、受療に至る肝炎対策の効果検証と拡充に関する研究」班からのお知らせ				
NAFLD/NASH の最近の動向				
パネルディスカッション～肝炎対策地域ブロック戦略合同会議の情報共有～				

5) 連絡協議会・研修会の所要時間・場所についてお聞かせ下さい。

所用時間

- () 長過ぎる () やや長い () ちょうど良い
() やや短い () 短過ぎる () その他: (具体的な)

回数

- () 現行通り (年2回+ブロック会議1回) () 年1回 (ブロック会議無)
() 年1回+ブロック会議1回 () その他: ()

6) 肝炎対策地域戦略合同ブロック会議について必要なことお聞かせください (複数回答可)

- () 継続すべきである () 意見交換会・懇親会
() 各ブロックの状況 () 地方公共団体からの発表
() 連携するための方法 () 各ブロックでテーマを挙げて討論
() その他 : ()

✓ アンケートは研修会内容と一緒に
なっていますので、研修会まで参
加されるかたは最後にご提出

7) 研修会で取り上げた方が良いテーマを次のうちからお選び下さい (複数回答可)

最新情報

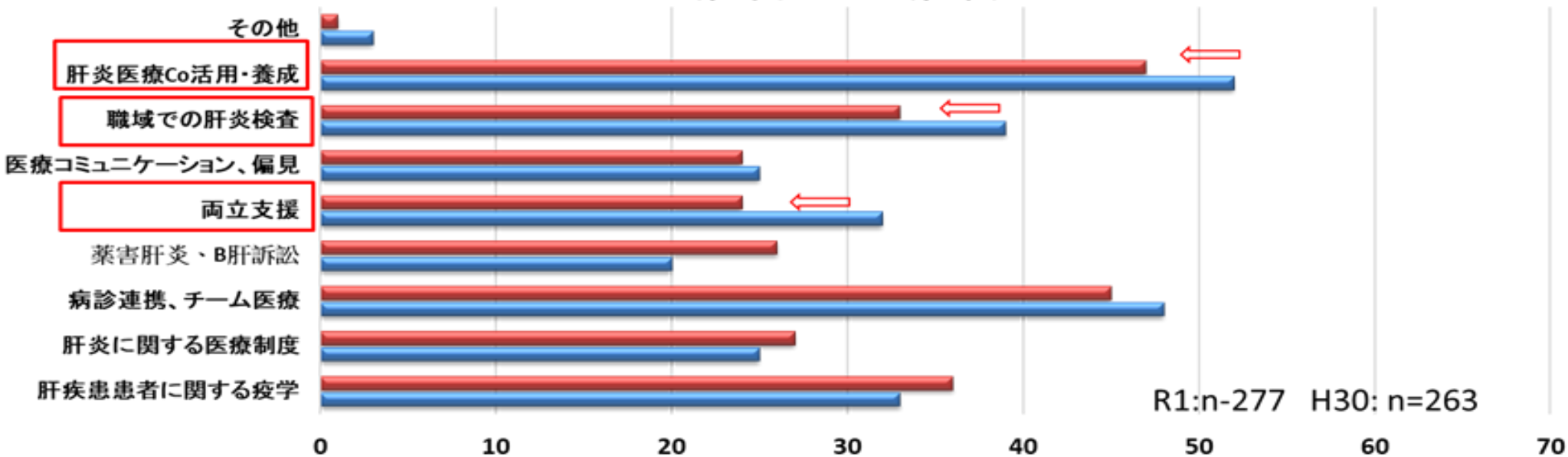
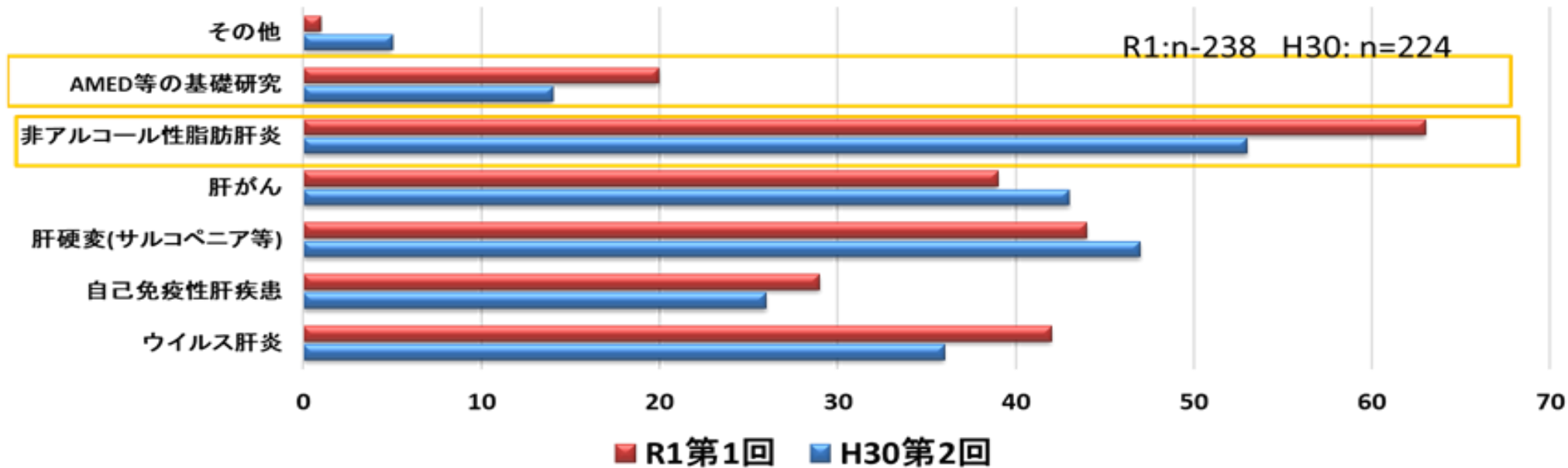
- () ウイルス肝炎(B型 C型) () ウイルス肝炎 (B型 C型以外)
() 自己免疫性肝疾患(AIH, PBC等) () 肝硬変(サルコペニア、再生、線維化含)
() 非アルコール性脂肪肝炎 () アルコール性肝疾患
() 肝がん () AMED等の基礎研究
() その他にあれば ()

拠点病院事業関連

- () 肝疾患患者に関する疫学 () 肝炎に関する医療制度 (検査・治療費)
() 病診連携、チーム医療 () 薬害肝炎、B型肝炎訴訟
() 両立支援 () 医療コミュニケーション、偏見・差別、感染予防
() 職域での肝炎検査 () 肝炎医療コーディネーター養成・活用
() 肝がん治療費助成 () 地方公共団体の取り組み
() その他にあれば ()

✓ 協議会このままの体制がよいか？
✓ 具体的な研修内容希望を！

NAFLD/NASHの要望 ↑ 今回初めて単独講義



令和元年第 1 回都道府県肝疾患診療連携拠点病院 医師・責任者向け研修会 13時00分より再開

1. NAFLD/NASH の最近の動向

13:00～13:50

愛知医科大学 教授 米田 政志

13:50～

- ・アンケート集計報告 (10 分)

- ・自治体事例報告 (発表 12 分 質疑 3 分)

中国四国ブロック 広島県健康福祉局薬務課

三野 恵実

北海道東北ブロック 青森県健康福祉部がん・生活習慣病対策課

清水 孝平

- ・討論 (30 分)

4 年が経過したブロック会議の今後 (開催地、内容、今後の進め方等)

Co 養成・肝がん助成・地方公共団体との連携・職域肝炎ウイルス検査

進行: 考藤 達哉

登壇: R 元年度ブロック世話人

札幌医科大学附属病院 佐々木 茂

信州大学医学部附属病院 松本 晶博

名古屋市立大学病院 田中 靖人

福井県済生会病院 野ツ俣 和夫

山口大学医学部附属病院 坂井田 功 (代理 日高 勲)

佐賀大学医学部附属病院 江口 有一郎

自治体発表者 (三野 恵実、清水 孝平)

計 8 名

要望：後方座席からスライドが見えない・ ハンドアウトが不完全 or Web会議で広く知らせては・

席は移動・モニター設置・配布資料の確認・開催後HPにup data



**肝炎情報センターの
ミッション(使命)**

連携 — 肝疾患診療連携拠点病院とともに
情報 — 肝疾患診療のソフトウェア・リソース
研修 — 明日の肝疾患診療・相談業務に活かす

拠点病院と相談・支援センターを探す

ユーザー別で探す

一般・患者の方へ

保育関係者の方へ 高齢者施設の方へ

働く方へ 産業保健関係者の方へ

医療関係者の方へ 肝疾患診療連携拠点病院関係者の方へ

カテゴリー別で探す

センターの取り組み 全国の拠点病院の紹介と取り組み

都道府県・市町村の取り組み 病気について

医療・福祉の制度やサービス 日常生活の場での注意点

B型肝炎の母子感染について 関連主要通知・診療ガイドライン等

終了後HP資料up:会議はクローズ/最新情報で配布できないcaseも

2. 肝炎対策推進室 B型肝炎訴訟対策室からの報告

10:40～11:00
肝炎対策推進室

3. 肝炎情報センターからの報告

11:10～11:15
肝炎情報センター長 考藤 達哉

4. 肝炎の病態評価指標の開発と肝炎対策への応用に関する研究(指標班)より

11:15～11:30
肝炎情報センター長 考藤 達哉

5. 肝炎ウイルス感染者の偏見や差別による被害防止への効果的な手法の確立に関する研究

(八橋班)よりお願い 11:30～11:45
長崎医療センター 副院長 臨床研究センター センター長 八橋 弘

6. A型・E型肝炎ウイルス抗体陽性血清パネルの整備への協力依頼

11:45～11:50
国立感染症研究所 免疫部長 高橋 宜聖

○プログラム

政策研究班からの進行状況（質疑込み：30分）

1. 肝炎ウイルスの新たな感染防止・残された課題・今後の対策（四柳班）

東京大学医科学研究所 感染症内科 教授 四柳 宏

2. 地域に応じた肝炎ウイルス診療連携体制構築の立案に資する研究（金子班）

金沢大学大学院 システム生物学 教授 金子 周一

3. 肝がん・重度肝硬変の治療に係るガイドラインの作成等に資する研究（小池班）

東京大学医学部消化器内科 特任講師 建石 良介

4. 職域肝炎ウイルス検査陽性者の受診行動～初回精密検査の活用について～

肝炎情報センター 肝疾患研修室長 是永 匡紹

**ダウンロード可能・使用される際は出展記載または作成者に
資料等を用いて、各施設で共有
資料はH22(2010)から確認可能です**

叶えられないケースもあります（食事・開始時間・・・）

7月3連休前はさけてほしいです。(事務〇年目)→**会場の利便性を最優先**
昼休憩の時間をずらしていただけるともう少しゆっくり出来ると思います。ランチを行列になります
(事務〇〇年目)→**以前10時～12時(10時では当日来れない地域有)、15時以降から別会議も散見**

＜令和元年度第1回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会
および医師・**責任者向け研修会** 出欠確認のお願い(第2報)＞

平素より拠点病院事業の推進には格別のご配慮を賜りまして、まことに有難うございます。
さて、先般ご案内致しております令和元年度第1回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会ならびに研修会への出欠確認(出席者登録)をお願いしたく存じます。
プログラム案は添付ファイルにお示ししております。**協議会での内容を、拠点病院内に円滑に伝えて頂きたく、出来る限り事務担当者も、上職の方のご参加をご検討**賜れば幸いです。

	H28.1	H29.7	H30.1	H30.7	H31.1
参加数	42	49	39	42	41
経験年数	11.1	6.3	6.9	6.5	5.2

(平均)

R1. 7.

39

10(0.25-36)

Facebook/HPにてCo研修会・肝臓病教室開催案内と活動報告



国立研究開発法人 国立国際医療研究センター
肝炎情報センター

文字サイズ 小 **中** 大 サイト内検索 検索

アクセス 国立国際医療研究センター

国の肝炎総合対策 肝炎情報センターとは ユーザー別で探す カテゴリー別で探す 資料庫

トップページ > ユーザー別で探す > 拠点病院関係者の方へ > 支援について > 研修会支援 > 地域肝臓病教室 > Facebook > 活動報告

トップページ > カテゴリー別で探す > 都道府県・市町村の取り組み

ユーザー別で探す

- 一般・患者の方へ
- 保育関係者の方へ
- 高齢者施設の方へ
- 働く方へ
- 産業保健関係者の方へ
- 医療関係者の方へ
- 拠点病院関係者の方へ

カテゴリー別で探す

- センターの取り組み
- 全国の拠点病院の紹介と取り組み
- 都道府県・市町村の取り組み
- 病気について

地域肝炎医療治

各都道府県では、肝臓病の検査、治療方法、臓器移植の推進、人材の育成を行っている。

各地域の事例

- 愛媛大学医学部
- 佐賀大学医学部
- 熊本大学医学部
- 石川県・金沢大学
- 福井県済生会病院
- 山梨大学医学部
- 熊本大学医学部
- 広島県：肝疾患
- 福井県済生会病院
- 神奈川県：公益
- 山梨大学医学部

ページを作成

国立国際医療研究センター 肝炎情報センター

@kanen.ncgm

ホーム レビュー 写真 投稿 ページ情報 コミュニティ

ページを作成

いいね! フォローする シェア ...

写真

福井県 肝炎医療コーディネーター養成研修会

肝がんの原因...約8割は「ウイルス肝炎」
大事な人が肝がんになる前に
あなたにもできること学びませんか?

日時 9月15日(日) 10:00~16:00 受講料 無料

場所 福井県自治会館 (福井市西開発)

対象者 すべての医療従事者 (すべての職種・診療科)

内容

- 入門の部
専門医の講演より、肝臓病の基礎知識や肝がん対策に関する講演
肝臓病の診断、治療、予防、検査技術、最新の検査機器、最新
- 午後の部
近所から学ぶ 肝臓病診療の「肝」の「健康」
～肝臓病診療コーディネーターが教える肝臓病の健康～
- 肝臓病コーディネーターとは
肝臓病診療の現状、肝臓病診療の未来、肝臓病診療の未来
- コーディネーター事例紹介
肝臓病診療の現状、肝臓病診療の未来、肝臓病診療の未来
- パネルディスカッション
(参加者発表による)

研修終了後に近所健康相談会を行い、肝臓病診療の現状と未来について学びます。

申し込み
お問合せ

福井県済生会病院 肝臓病センター 福井県 福井市
TEL: 0776-23-1107 FAX: 0776-23-8538
E-mail: kimenko@fukui.co.jp
URL: https://www.fukui.co.jp/kanen/

まだ評価はありません

コミュニティ すべて見る

友達にページへの「いいね!」をリクエスト

260人が「いいね!」しました

297人がフォローしています

小玉 尚家さんと他友達5人が「いいね!」しました

基本データ すべて見る

272-8516 千葉県市川市
千葉県市川市国府台1-7-1

メッセージを送信

www.kanen.ncgm.go.jp/index.html

医療関連会社

編集を提案

ページの透明性 もっと見る

Facebookではページの目的を理解するうえで役立つ情報を公開しています。コンテンツの整理や投稿を行っています。

茨城県地域肝炎治療コーディネーターネットワーク



茨城県地域肝炎治療
コーディネーターネ
ットワーク
@ibarakikanencoordinator
1

ホーム
レビュー
写真
動画
投稿
ページ情報
コミュニティ

ページを作成

いいね! フォローする シェア

6月9日

4日曜日に、今年度の第1回肝炎医療コーディネーター養成講習会を開催しました。午前は新規受講者の講義、午後は資格更新希望者と医師向け講習会の出席者との合同で会場を移して行いました。今回70名超の新規応募者があり、全員無事に到達度試験に合格！新しい仲間が増えました。皆様これからよろしくお申し込み申し上げます。



茨城県地域肝炎治療コーディネーターネットワーク
医療財団

メッセージを送信

肝炎医療コーディネーターになるには

茨城県肝炎医療連携拠点病院（(株)日立製作所日立総合病院、東京）実施する養成講習会（1日間）の全ての講義を受講し、認定試験に合格した方が認定を受けることができます。

認定を受けた方へは、認定証やバッジ等をお渡しします。

養成講習会の開催について

令和元年度第1回研修会は終了しました。（8月4日（日）開催）

令和元年度第2回講習会の開催予定について

日時：令和元年12月15日（日）9時から17時まで

場所：茨城県青少年会館（水戸市緑町1-1-18）

※詳細は、決定次第こちらのページに掲載します。

※令和元年度の研修会は第2回が最終となります。

※平成26年度に認定を受けた方は、令和元年度末で認定の期間が終了となります。

更新については、下の「認定期間・更新について」をご参照ください。



肝炎治療受給者証の交付申請に係る診断書を記載することができる医師について

茨城県へ申請する「肝炎治療受給者証の交付申請に係る診断書」を記載することができる医師の要件は、次のとおりとなります。

- ・C型非代償性肝硬変に対するインターフェロンフリー治療については、日本肝臓学会肝臓専門医のみ
- ・上記以外については、日本肝臓学会肝臓専門医又は茨城県肝炎医療研修会受講修了医師のいずれか（平成27年4月1日からの取り扱い）

※茨城県肝炎医療研修会受講修了医師とは、茨城県が茨城県肝炎医療連携拠点病院に委託して実施する肝炎医療研修会を受講し、受講修了証の交付を受けた医師をいいます。なお、修了証の有効期間は2年間となります。

[PDF 令和元年度第1回医療研修会受講修了者一覧（PDF：56KB）](#)

[PDF 令和元年度第1回茨城県肝炎医療コーディネーター一覧（PDF：105KB）](#)

[PDF 平成30年度茨城県肝炎医療研修会受講修了者一覧（PDF：97KB）](#)

[PDF 平成30年度茨城県肝炎医療コーディネーター一覧（PDF：99KB）](#)

Co名を
公開

近年登録が減少・・・限られたご施設からのみ是非協力を

Facebook(開催案内) → 12施設

施設名	2019年	2018年
旭川医科大学病院	5	6
日立総合病院	1	3
群馬大学医学部附属病院	3	6
虎の門病院	8	8
東海大学医学部付属病院	1	6
山梨大学医学部附属病院	2	9
浜松医科大学医学部附属病院	0	3
名古屋大学医学部附属病院	0	2
福井県済生会病院	2	2
滋賀医科大学医学部附属病院	0	1
大阪市立大学医学部附属病院	0	1
関西医科大学総合医療センター	4	5
奈良県肝疾患相談センター	2	5
南和歌山医療センター	0	1
岡山大学病院	0	1
広島大学病院	5	4
山口大学医学部附属病院	4	6
徳島大学病院	7	8
合 計	44	77

HP(活動報告) → 5施設

施設名	2019年	2018年
虎の門病院	1	1
東海大学医学部	0	1
山梨大学医学部附属病院	6	6
福井県済生会病院	4	1
大阪市立大学医学部附属病院	1	3
広島大学病院	7	1
広島県	0	1
浜松医科大学医学部附属病院 順天堂大学医学部附属静岡病院 静岡市	0	1
合 計	19	15

肝疾患(患者)相談支援システム→相談件数は来年度より本システムで

肝疾患患者相談支援システム

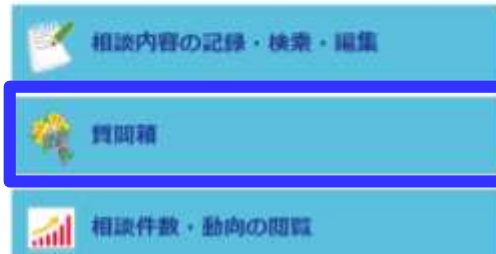
本日までの全国総登録件数： 16993 件 （自施設： 0 件）



【NEWS】

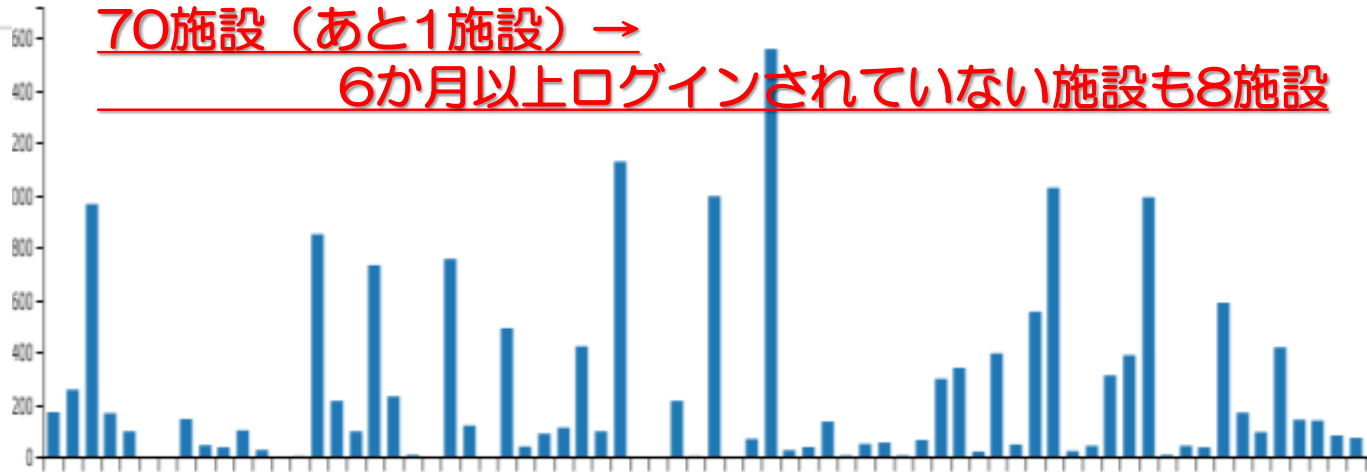
2019/12/27 TOPメニューの「あなたならどう答えますか？」の名称を「質問箱」に変更し、表示位置を2番目にしました。

2019/12/25 相談記録の画面で、「未選択」表示を「何れか選択」に変更しました。



70施設（あと1施設）→

6か月以上ログインされていない施設も8施設



全国の状況が知りたい こんな質問が来たら
地方公共団体へIDは配布
（将来的には質問箱が閲覧可能になれば）

B型急性肝炎の治療後（HBsAg陰性化）に、性交渉で相手への感染・出産で子どもに感染させるリスクは？

B型肝炎ワクチンを接種後抗体陰転化後の再接種？

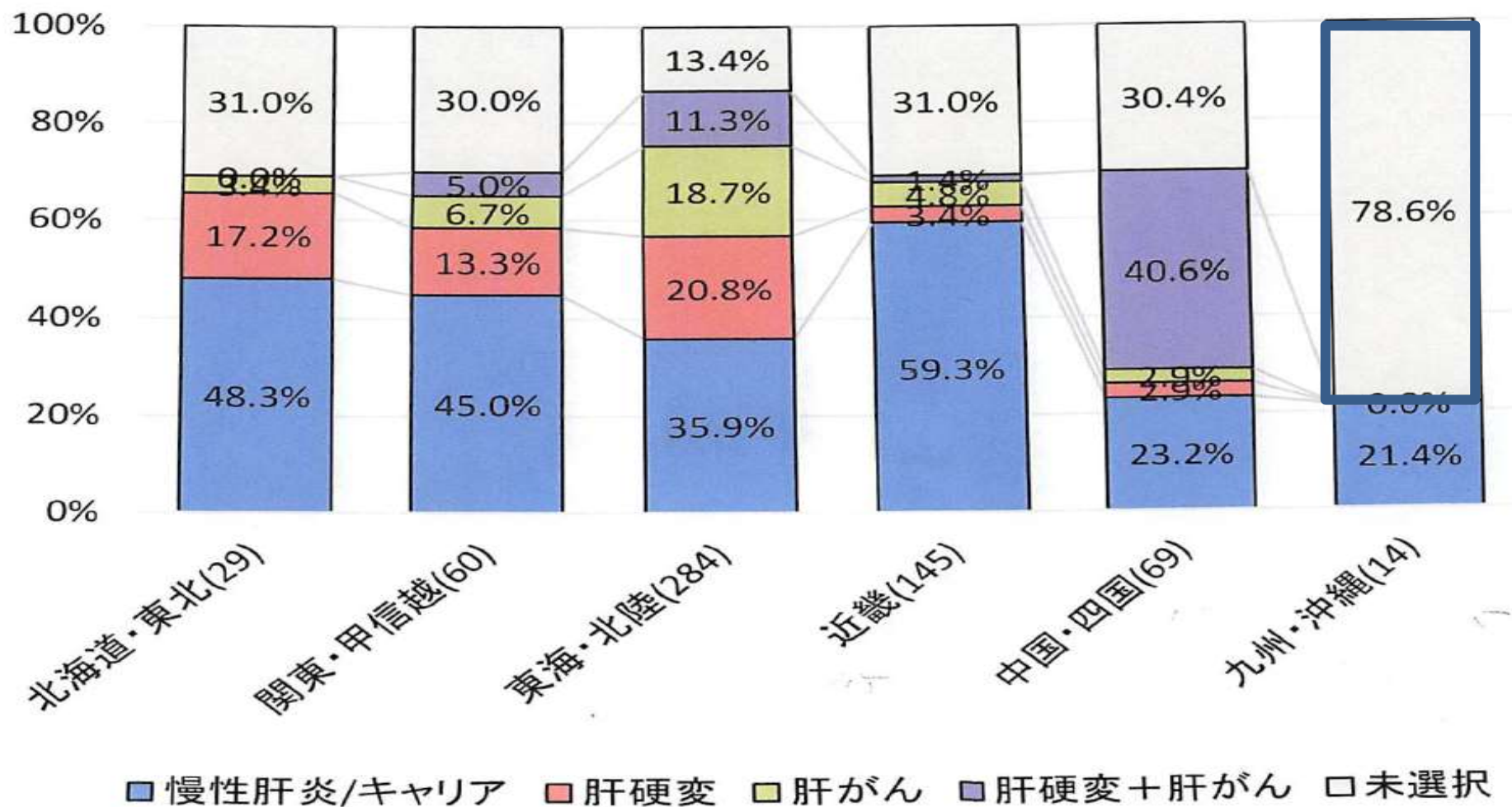
重度肝硬変・肝がん患者への新しい医療費助成制度の現状は？（8施設）

啓発活動の紹介や次年度の豊富？（6施設）

相談支援システム展開(1年6か月で16000件の相談内容が入力) →近畿:脂肪肝、東海・北陸:肝硬変・肝がんからも→Co研修も地域で特色

この様な解析をしたいという方はご依頼ください

相談内容5「日常生活留意点」選択者のブロック別病態
(2019年4月1日～8月31日)



緑色部分は必須項目です→未選択を変更

相談内容の分類

- | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--|
| ☐ 病気自体に関して | ☐ 病気の治療に関して | |
| ☐ 医療費助成制度に関して | ☐ 肝炎ウイルス検査に関して | ☐ 日常生活上の留意点に関して |
| ☐ 医療機関に関して | ☐ 病気の偏見・差別に関して | ☐ 生活支援について |
| ☐ 仕事・就労支援について | ☐ 肝炎訴訟について | ☐ その他 |

肝疾患の原因

未選択



肝疾患の病態

未選択



肝疾患の原因

何れか選択



肝疾患の病態

何れか選択

(診断・治療・療養) 相談内容の詳細

C型肝炎

B型肝炎

肝硬変、肝がん

C型肝炎／B型

慢性肝炎/キヤウア
肝硬変
肝がん
肝硬変+肝がん
診断前
不明

肝炎対策ブロック戦略会議 2016年～

本年度から自治体からの事例＋総合討論を15分増加

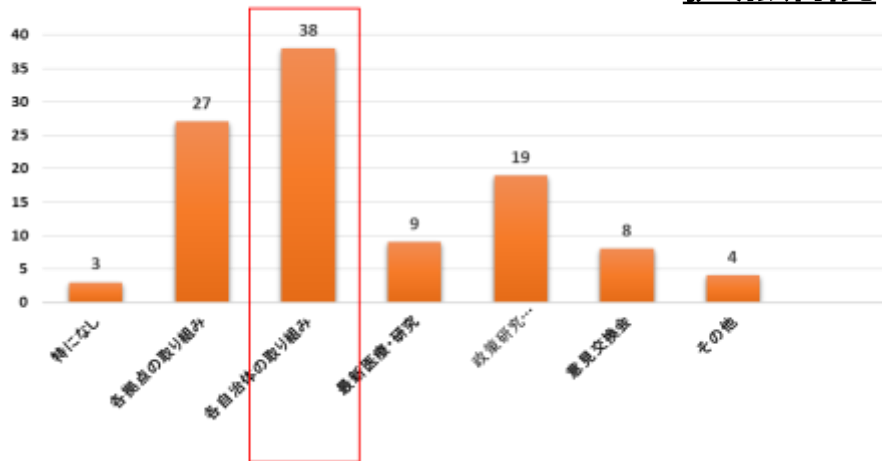
(4) 拠点病院からの事例発表(質疑込み20分)

(5) 地方公共団体からの事例発表(質疑込み15分)

(6) 総合討論(45分) 連携好事例、本年度開始制度の周知状況

3.会議内容・運営について

拠点病院

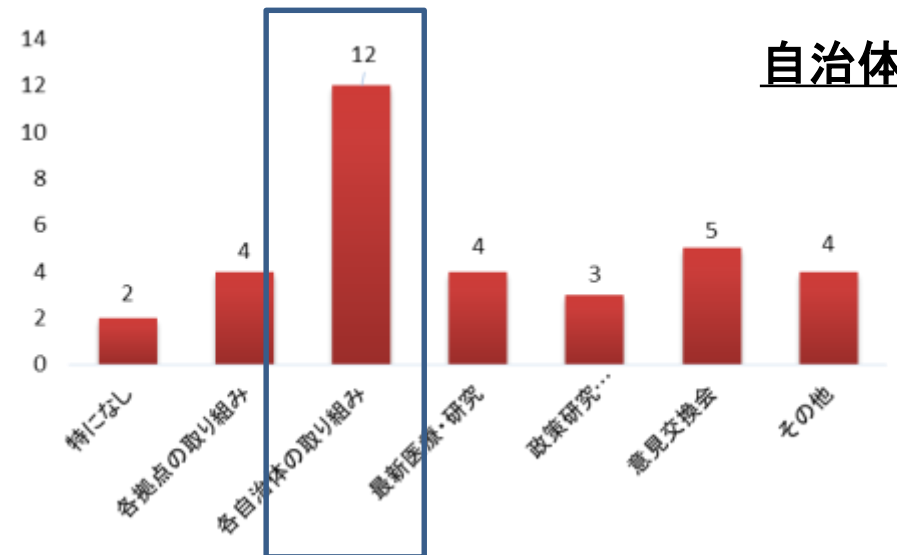


他県、他施設との意見交換の時間がもう少しあった方がよいと思います。
各拠点病院同士が連携をとりやすくなるよう、顔が見える関係を築けたらよいと思います

ぜひ意見交換した方がよいと思います

アウトカムが知りたい

自治体



各自治体の取組についてテーマを絞った**意見交換**を希望
各自治体の取組や意見交換の為にも必要。全体は難しい為、
①県②中核市③拠点病院にグループ分けして
意見交換会を行ってはどうか。

2016年12月施行のアンケート調査より

令和元年第2回都道府県肝疾患診療連携拠点病院

医師・責任者向け研修会 13時00分より再開

2. パネルディスカッション ～肝炎対策地域ブロック戦略合同会議の情報共有～

13:50～

・自治体事例報告（発表 12 分 質疑 3 分）

中国四国ブロック 広島県健康福祉局薬務課

三野 恵実

北海道東北ブロック 青森県健康福祉部がん・生活習慣病対策課

清水 孝平

・討論（30 分）

4 年が経過したブロック会議の今後（開催地、内容、今後の進め方等）

登壇： R 元年度ブロック世話人

札幌医科大学附属病院 佐々木 茂

信州大学医学部附属病院 松本 晶博

名古屋市立大学病院 田中 靖人

福井県済生会病院 野ツ俣 和夫

山口大学医学部附属病院 坂井田 功（代理 日高 勲）

佐賀大学医学部附属病院 江口 有一郎

令和2年度肝炎対策地域戦略合同ブロック会議世話人と日程

地方公共団体へ開催の内示を！令和3年度世話人は6～7月依頼予定

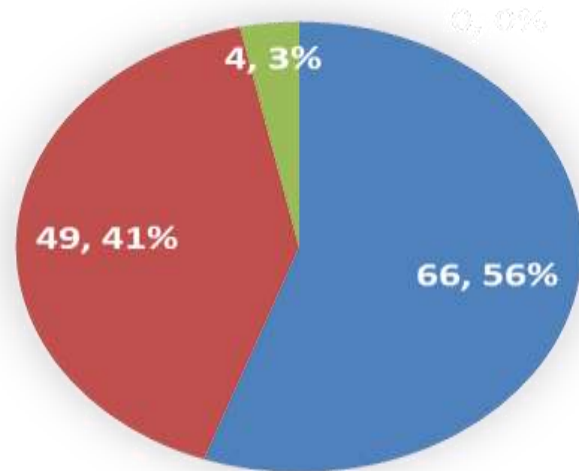
ブロック名	ブロック代表者	所轄県	開催日時	開催場所
北海道・東北	井上 淳 東北大学病院消化器内科・助教	北海道、青森県、岩手県、 秋田県、宮城県、山形県、 福島県	10月23日(金)	仙台駅近辺・会議室
関東甲信越	加藤 直也 千葉大学医学部附属病院 肝疾患センター・センター長 消化器内科 教授	茨城県、栃木県、群馬県、 埼玉県、千葉県、東京都、 神奈川県、新潟県、山梨県、 長野県	10月30日(金)	千葉駅近辺・会議室
東海北陸	清水 雅仁 岐阜大学医学部付属病院 肝疾患診療支援センター・センター長 消化器病態学・教授	富山県、石川県、岐阜県、 静岡県、愛知県、三重県	10月16日(金)	岐阜大学サテライトキャンパス(岐阜駅近辺)
近畿	井田 良幸 和歌山県立医科大学 消化器内科 講師	福井県、滋賀県、京都府、 大阪府、兵庫県、奈良県、 和歌山県	10月9日(金) 13時～17時	和歌山駅近辺・ホテル内
中国四国	島田 光生 徳島大学病院 肝疾患相談室・代表 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部消化器・移植外科学・教授	鳥取県、島根県、岡山県、 広島県、山口県、香川県、 徳島県、愛媛県、高知県	9月18日(金)	徳島駅近辺・ホテル内
九州	遠藤 美月 大分大学附属病院肝疾患相談センター・副センター長	福岡県、佐賀県、長崎県、 熊本県、大分県、宮崎県、 鹿児島県、沖縄県	10月13日(火)	大分駅近辺・会議室

**令和元年第1回都道府県肝疾患診療連携拠点病院
連絡協議会 医師・責任者向け研修会
アンケート結果**

講義の満足度（協議会）

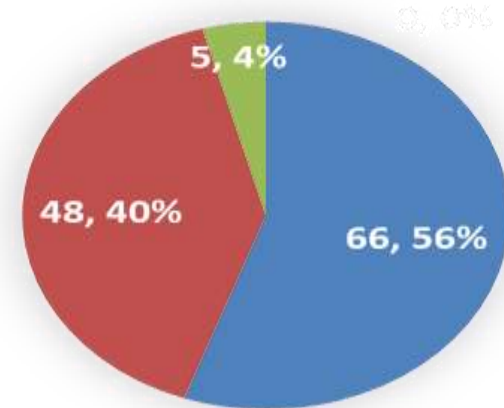
N=119

厚労省



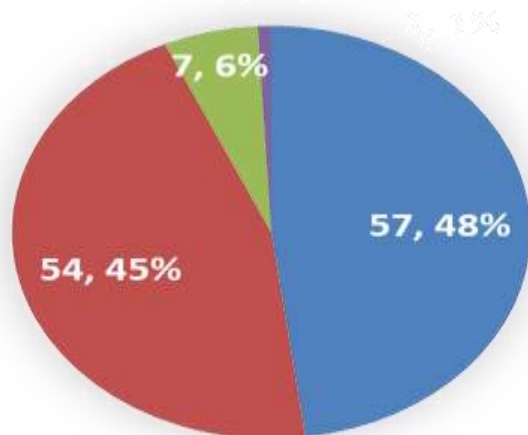
■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満足 ■ 不満足

情報センター



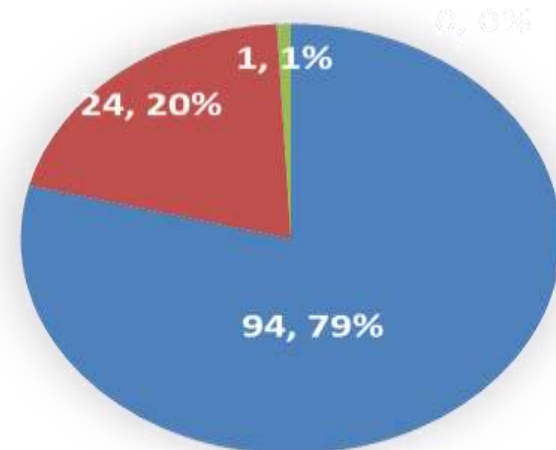
■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満足 ■ 不満足

指標班



■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満足 ■ 不満足

八橋班（依頼）

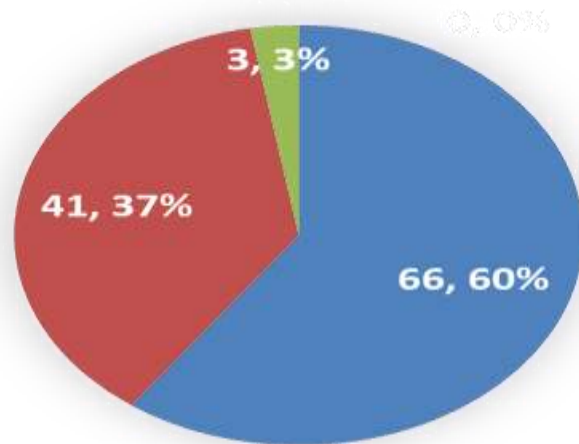


■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満足 ■ 不満足

講義の満足度（研修会）

四柳班

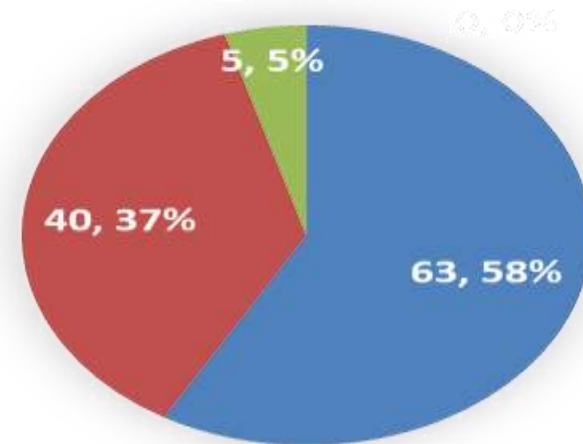
N=110



■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満足 ■ 不満足

金子班

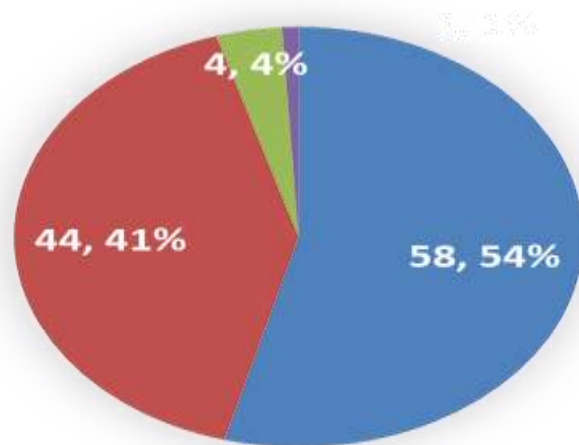
N=108



■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満足 ■ 不満足

小池班

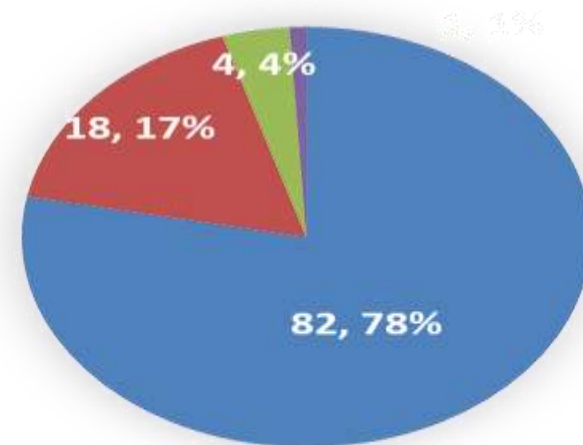
N=107



■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満足 ■ 不満足

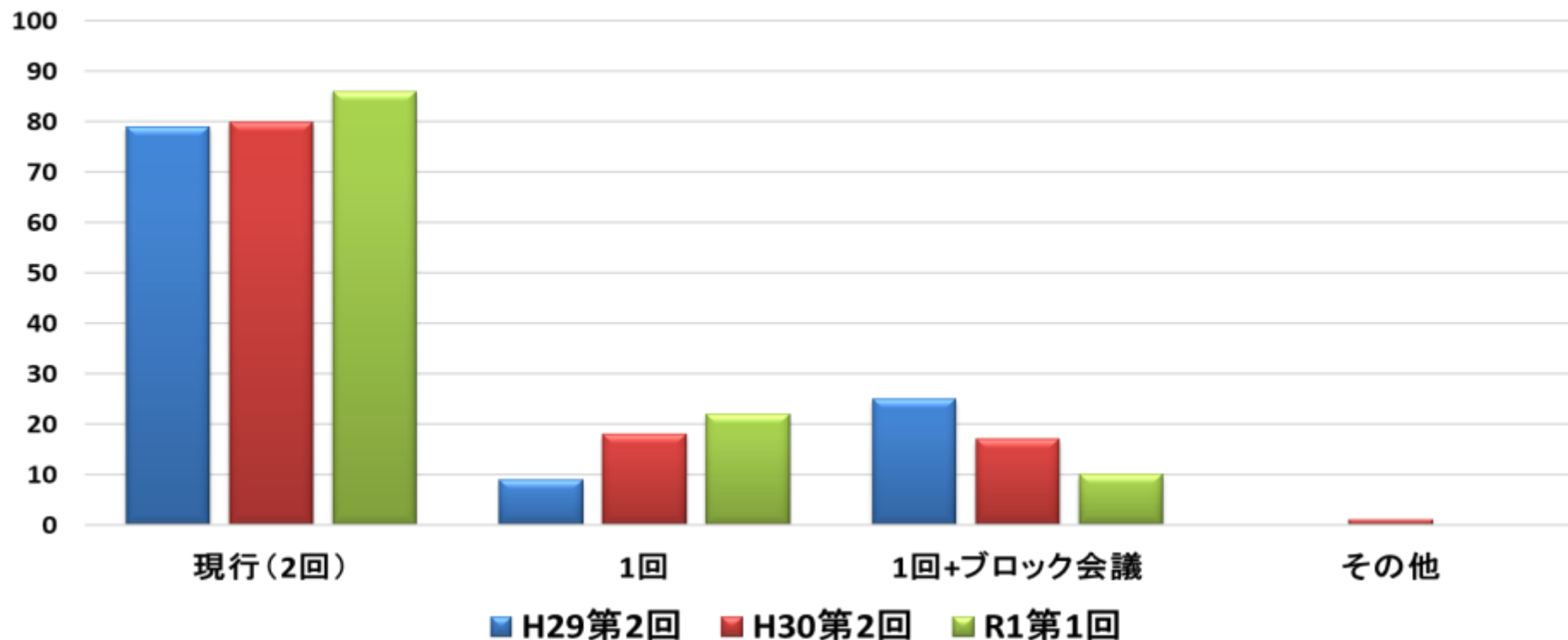
職域

N=105



■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満足 ■ 不満足

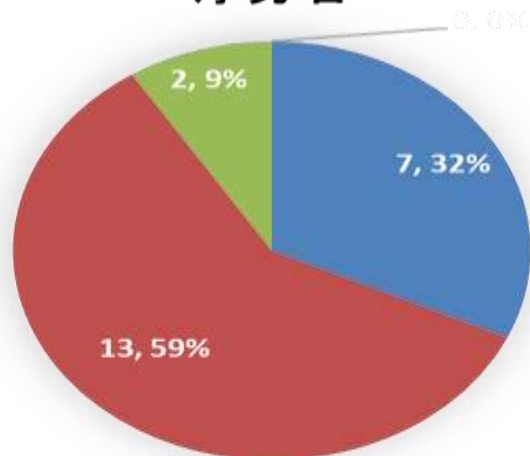
今後の協議会とブロック会議の立ち位置



	現行(2回)	1回	1回+ ブロック会議	その他
H29第2回	69.9%	8.0%	22.1%	0.0%
H30第2回	67.8%	15.3%	14.4%	0.8%
R1第1回	72.9%	18.6%	8.5%	0.0%

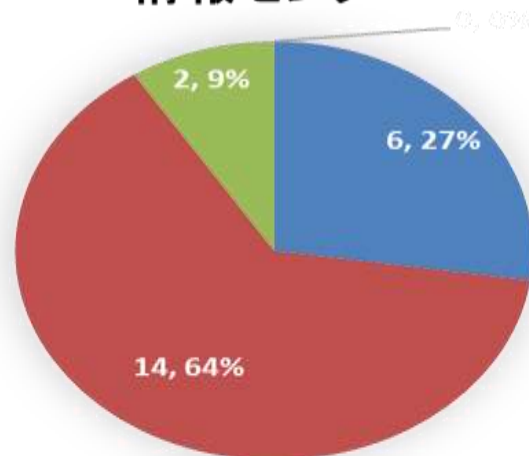
協議会1回開催のみで良いと回答した22名の講義満足度

厚労省



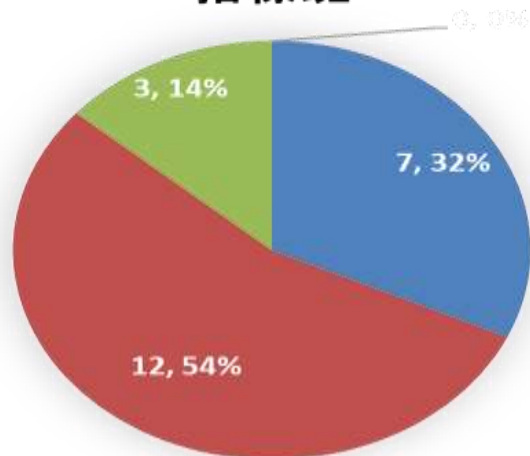
■満足 ■やや満足 ■やや不満足 ■不満足

情報センター



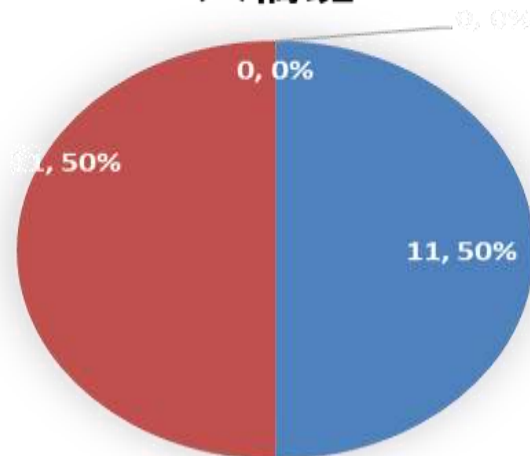
■満足 ■やや満足 ■やや不満足 ■不満足

指標班



■満足 ■やや満足 ■やや不満足 ■不満足

八橋班



■満足 ■やや満足 ■やや不満足 ■不満足